

平成27年度大阪管区气象台四国地区気象研究会 } プログラム
2015年度日本気象学会関西支部 第2回例会

開催日時 : 平成27年12月18日(金)～19日(土)
(一日目)13時30分～17時40分、(二日目)09時10分～11時50分
開催場所 : 香川大学幸町北キャンパス 研究交流棟5階
(香川県高松市幸町1番1号)

13:30～13:35 開会挨拶 中代 誠 高松地方気象台長、気象学会四国地区理事
13:35～13:40 説明事項 小野 善史 高松地方気象台調査官
発表 1題20分(発表15分+質疑5分)、*は発表者

【一日目】

座長:三浦 芳敬(高松地方気象台観測予報管理官)

- 13:40～14:00 ○ 1976年9月11日の小豆島豪雨について
*中野 貴史・遠藤 敬裕・廣尾 進・吉川 信一・上山 仁司・
久保 守(高松地方気象台)
- 14:00～14:20 ○ 風の変化からみた2015年9月24日の大雨について
*木村 安志・東 克彦(高知地方気象台)
- 14:20～14:40 ◇ GPS可降水量を用いた四国地域における夜間冷却解析
能島 知宏(高知大学大学院)・*森 牧人(高知大学農学部)
安武 大輔(九州大学農学部)

14:40～14:50 休憩

座長:佐々 浩司(高知大学)

- 14:50～15:10 ◇ インド亜大陸北東部の雨量計網によるTRMM推定降水量の直接検証
*寺尾 徹(香川大学教育学部)・林 泰一(京都大学東南アジア研究所)
村田 文絵(高知大学大学院)・木口 雅司(東京大学生産技術研究所)
山根 悠介(常葉大学教育学部)・福島 あずさ(神戸学院大学人文学部)
- 15:10～15:30 ◇ 梅雨初期に九州の広域で大雨となる広域場の特徴
～2000年代の降水量の減少にも注目して～
*大谷 和男(岡山大学大学院)・加藤 内蔵進(岡山大学大学院)
- 15:30～15:50 ◇ 四国平野部における降雪の地域特性
*福田 崇文・村田 文絵(高知大学理学部)
- 15:50～16:10 ○ 2014年12月5日に徳島県で発生した大雪について
*河田 雅生・大槻 道久・小山 知明・峰本 和也・佐藤 光一・
大迫 重興・横田 力・野島 孝之(徳島地方気象台)

16:10～16:20 休憩

特別講演

座長:佐々 浩司(高知大学)

- 16:20～17:40 空のビースト&ビューティーを観る
藤吉 康志(北海道大学低温科学研究所 水・物質循環部門 特任教授)

【二日目】

- 09 : 10～09 : 15 説明事項 小野 善史 高松地方気象台調査官
発表 1題20分（発表15分＋質疑5分）、＊は発表者
座長：寺尾 徹（香川大学）
- 09 : 15～09 : 35 ◇ 台風201412号に伴って高知県中部に発生した線状降水帯の高知大レーダー解析
＊出納 誠・村田 文絵（高知大学大学院）・佐々 浩司（高知大学理学部）
- 09 : 35～09 : 55 ◇ 室戸レーダーにより捕捉された降水システム内の渦の統計解析
＊渡邊 伸・佐々 浩司（高知大学理学部）
- 09 : 55～10 : 15 ○ 高知県の台風進路別による降水分布について
＊太田 智大・亀山 俊二・東 克彦・田村 貴幸・
濱崎 博史（高知地方気象台）
- 10 : 15～10 : 35 ◇ 2014年台風8号に伴う竜巻親雲の構造
＊湯浅 惣一郎（高知大院理）・佐々 浩司（高知大学理学部）
- 10 : 35～10 : 45 休憩
座長：北村 光良（高松地方気象台広域防災官理官）
- 10 : 45～11 : 05 ○ 平成27年5月14日の雷雨について
＊梶田 昌義・川端 徳人・谷脇 由彦・小野 善史（高松地方気象台）
- 11 : 05～11 : 25 ○ 予報作業におけるLFMの活用（2013年7月4日大雨事例）2
＊持田 清治・松下 敏裕・川手 秀樹・染川 康之・原田 都奈生・
佐田 拓也・森 貴彦（松山地方気象台）・飴谷 義人（奈良地方気象台）
- 11 : 25～11 : 45 ○ 量的予報拡充に向けた検討
＊持田 清治・松下 敏裕・川手 秀樹・染川 康之・原田 都奈生・
佐田 拓也・森 貴彦（松山地方気象台）・飴谷 義人（奈良地方気象台）
- 11 : 45～11 : 50 閉会挨拶 佐々 浩司 高知大学教授、気象学会四国地区理事

○ : 大阪管区気象台四国地区気象研究会

◇ : 日本気象学会関西支部第2回例会